

# 序章 本書について

## 序章 本書について

### 1 出典

#### (1) 第1章

静岡県公式ホームページの関係サイトから引用または引用したデータを編集・加工しており、関係サイトの URL 等は各図の右下に記載した。

引用に当たっては、静岡県公式ホームページに掲載された留意事項<sup>\*1</sup>に従った。

#### (2) 第2章から第4章

国立社会保障・人口問題研究所ホームページの「日本の地域別将来推計人口（平成30（2018）年推計）」<sup>\*2</sup>から引用したデータ（一部は厚生労働省ホームページから引用：引用元は「2 構成」に記載）を編集・加工した。

引用に当たっては、国立社会保障・人口問題研究所、厚生労働省の各ホームページに掲載された留意事項<sup>\*3,4</sup>に従った。

#### (3) 第5章・第6章

「2 構成」の各章に記載したホームページのサイトから引用または引用したデータを編集・加工した。

なお、引用に当たっては、各ホームページに掲載された留意事項<sup>\*4,5,6</sup>に従った。

### 2 構成

#### 第1章 静岡県の地域・二次医療圏・市町の状況

静岡県の行政区域や高齢化の状況について予め理解を深めておくため、県内市町村における平成の大合併の状況、地域・二次医療圏別面積・人口・構成市町数、地域・二次医療圏と市町との関係、直近の市町別高齢化率の状況を掲載した。

#### 第2章 静岡県における将来推計人口・人口指数の推移

将来推計人口（以下、人口と略す。）を、総人口・年齢3区分人口（15歳未満人口・15～64歳人口・65歳以上人口）・75歳以上人口（再掲）の5つに区分した。

各人口の最初に、地域・二次医療圏別の推移を表で掲載し、次に、地域別人口・構成割合の推移、地域・二次医療圏別の人口指数<sup>\*7</sup>の推移をグラフで掲載した。

#### 第3章 静岡県における地域別将来推計人口・人口指数の推移

(2)と同様の人口区分により、3つの地域（東部・中部・西部）内での二次医療圏別人口・人口指数の推移、年齢区分ごとの二次医療圏別構成割合の推移をグラフで掲載した。

また、参考として、厚生労働省「第25回地域医療構想に関するワーキンググループ」（令和2年（2020年）3月19日開催）の資料1<sup>\*8</sup>の一部「2017年度と2040年度の人口比較」に、本県に関する注釈を追記して掲載した。

#### 第4章 静岡県における二次医療圏別将来推計人口・人口指数の推移

(2)と同様の人口区分により、8つの二次医療圏内での市町別人口・人口指数の推移、圏域全体での年齢3区分人口・75歳以上人口（再掲）の構成割合の推移をグラフで掲載した。

なお、駿東田方医療圏については、地域医療構想調整会議の設置区域に従い、三島・田方地区と駿東地区の2地区に分け、二次医療圏単位では地区別に人口・人口指数の推移、地区別構成割合、圏域全体での年齢3区分人口・75歳以上人口（再掲）の構成割合の推移、年齢区分ごとの地区別構成割合の推移を、また、地区単位では市町別に同様の項目（地区別構成割合を除く）をグラフで掲載した。

## 第5章 令和2年国勢調査 人口等基本集計結果（静岡県分）

令和3年（2021年）11月30日に総務省統計局が公表した「令和2年（2020年）国勢調査 人口等基本集計」の結果<sup>\*9</sup>から、直近の国勢調査における本県の全県、地域・二次医療圏別の国籍総数（総人口・年齢3区分人口・75歳以上人口（再掲））を表で掲載し、同様に年齢3区分構成割合をグラフで掲載した。

なお、参考として、第2章から第4章までに用いた国立社会保障・人口問題研究所による「日本の地域別将来推計人口（平成30（2018）年推計）」の2020年推計人口について、上記と同様の区分・方法により、表とグラフで掲載した。

## 第6章 静岡県における医療介護需要予測指数の推移と入院推計患者のピーク

公益社団法人日本医師会がホームページで公開している「地域医療情報システム」のサイト<sup>\*10</sup>から、本県分の「医療介護需要予測指数」（全県、二次医療圏・市町別）を引用して掲載した。

また、参考として、厚生労働省「第25回地域医療構想に関するワーキンググループ」（令和2年3月19日開催）資料1<sup>\*8</sup>から抜粋・引用した図に、本県に関する注釈を追記して掲載した。

## 3 お断り

本書は、地域における今後の医療提供体制について協議するための基礎資料として活用いただくに当たり、予断を排する観点から、個々の解説等は記載していません。

そのため、必要に応じて引用元をご確認いただくとともに、他の統計調査の結果等を加えるなど、複眼的な視点からの検討や議論を深めていただければ幸いに存じます。

また、本書の内容にご不明な点やお気づきの点がある場合は、お手数ですが当講座までご連絡いただきますようお願い申し上げます。（連絡先は奥付をご参照ください。）

## 【脚注】

- \*1 静岡県公式ホームページ「著作権・リンク等について」  
[http://www.pref.shizuoka.jp/a\\_content/common/copyright.html](http://www.pref.shizuoka.jp/a_content/common/copyright.html)（令和3年12月8日確認）
- \*2 <https://www.ipss.go.jp/pp-shicyoson/j/shicyoson18/t-page.asp>（令和3年12月8日確認）
- \*3 国立社会保障・人口問題研究所ホームページ「サイトのご利用にあたって」  
<https://www.ipss.go.jp/site-ad/link/anlink.html>（令和3年12月8日確認）
- \*4 厚生労働省ホームページ「利用規約・リンク・著作権等」  
<https://www.mhlw.go.jp/chosakuken/index.html>（令和3年12月8日確認）
- \*5 総務省統計局ホームページ「サイトの利用について」  
<http://www.stat.go.jp/info/riyou.html>（令和3年12月8日確認）
- \*6 公益社団法人日本医師会ホームページ・地域医療情報システム「ご利用案内」，「よくある質問」  
<https://jmap.jp/pages/guide>，<https://jmap.jp/pages/faq>（令和3年12月7日確認）
- \*7 2015年（前回の国勢調査実施年）の人口を100とし、5年ごとの人口を2045年まで指数化したもの。
- \*8 <https://www.mhlw.go.jp/content/10802000/000609881.pdf>（令和3年12月8日確認）
- \*9 <http://www.stat.go.jp/data/kokusei/2020/kekka.html>（令和3年12月8日最終確認）
- \*10 <https://jmap.jp>（令和3年12月7日最終確認）